

Library

町生涯学習センター図書室からの1月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に、「0歳児からのおはなし会」をおこなっています。絵本の読み聞かせのほか、手袋人形、わらべうたなど、楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、またおじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。

■日時 1月9日(木)

午前10時30分～

■会場 図書室おはなしのへや

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

宮部みゆきの人気シリーズ最新刊

宮部 みゆき 著 / 『黒武御神火御殿 三島屋変調百物語六之続』



毎日新聞出版

小説

江戸は神田にある「三島屋」には、ふしぎな話を語り客人が訪れる。その話には、人の哀しさ、愛おしさ、そして恐ろしさが潜む。シリーズ第6弾となる本作では、おちに代わり三島屋次男坊・富次郎が新たな聞き手に！心揺さぶる極上の江戸怪談、新章突入です。宮部みゆきの人気シリーズ最新刊、読み応えのある1冊です。

季節の行事の楽しいシリーズ絵本

藤本 ともひこ 作・絵 / 『おしょうがつバス』



鈴木出版

児童書

大晦日の夜。十二支の動物たちは、だれが一番先に初日の出を見るか、眺めのいい丘まで競争します。除夜の鐘の「ごーん」という音がすると、みんないっせいに出発しました。季節の行事を、より身近に楽しんでもらいたいという作者の思いが込められているシリーズ絵本。お正月の読み聞かせにおすすめの1冊です。

探検家のゆかいな父親エッセイ

角幡 唯介 著 / 『探検家とペネロペちゃん』



幻冬舎

一般書

私は、成長し言葉を獲得していくペネロペを見ながら、いったいこの子はどのような未知を探検しているのか知りたくて仕方がなかった…。北極と東京を行ったり来たりする探検家が、かわいい娘・ペネロペを観察し、どこまでも深く考察していく。ゆかいなエピソード満載の父親エッセイです。子育て中の皆さんにおすすめの1冊です

洗濯のプロだから知っている正しい洗濯術

洗濯方先生 著 / 『日本一の洗濯屋が教える間違いだらけの洗濯術』



アスコム

教養娯楽

晴れた日は洗濯日和、お風呂の残り湯で洗う、洗濯機に全部おまかせ…。これらはすべてNGなのです！有名劇団の衣装をクリーニングする洗濯のプロが、アイロンがけの手間が省けて、服が長持ちする正しい洗濯術を紹介します。ズボラさんでも大丈夫。ちょっとの工夫で臭わない、黄ばまない、とても役立つ洗濯術です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

この本は夫がカメラマンで、妻がライターのア部夫妻が、手作り弁当を食べている全国各地の人たち取材したフォトエッセイ集です。大学教授、海女、駅員、僧侶、高校生、英会話講師、スキーツアーガイドなど、様々な職業の人たちの手の込んだ美しいお弁当や、素朴でシンプルなお弁当が紹介されています。そして、それを食べながら、仕事、家族、子どものころのことなど、それぞれの人たちのこれまでの人生が語られています。

今月の案内人



古田 良子さん
(大町区)

Read This Story!

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『おべんとうの時間』(阿部了写真・阿部直美文)

おべんとうハンター阿部夫妻が全国各地の手作り弁当を二人三脚で取材したフォトエッセイ集。全日空機内誌の人気No.1エッセイを待望の書籍化！

す。紹介されている写真は、どこにでもある日常のひとコマで、気負わない自然な表情のいいお顔ばかりです。取材時のやわらかな空気感がそのまま感じられます。ほっこりしたり、しみじみしたり、元気をもらったり、小さな感動があったり、読み返すたびにあったかい気持ちにしてくれました。

読んだ後はお腹が空いてしま

いますが、ぜひ、興味のある方は読んでみてください。おすすめ1冊です

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

町公民館出前講座 防犯・防災を学ぶ

12月4日(水) 緑町公民館で町公民館出前講座を行いました。

町くらし安全推進室の佐々木善平室長を講師に迎え、緑町老人クラブの28人が年末年始に多発する振り



▲佐々木くらし安全室長から防犯・防災について学ぶ参加者

込め詐欺や交通事故、いつ起こるか分からない自然災害への備えを学びました。佐々木室長は、「振り込

▶町民大学開催のお知らせ

「菊池神社・植木まつり見学」を開催します

●開催日時

令和2年1月29日(水)
午前9時15分 集合
午後3時30分 解散予定

●見学先

菊池神社
県農業公園「植木まつり」

●参加費用

昼食代(現地でご各自お願いします)

●募集人数

45人程度

●募集開始

令和2年1月8日(水)から
受付を開始します。

●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

め詐欺の被害額は、全国で年間400億円近くに上ります。電話が掛かって来た時は、慌ててすぐ行動に移さないことが大事です。冷静になって周囲の人に相談しましょう」と呼び掛けました。また、災害に備えた準備や地域とコミュニケーションを取っておくことの大切さを話されました。

町公民館出前講座

血圧測定で体調を管理

12月11日(水)南三箇公民館で町公民館出前講座を開催しました。

町総合保健福祉センターの木村真澄保健師を講師に迎え、南三箇老人クラブの12人が高血圧症について学習しました。木村保健師は、「高血圧

は脳血管疾患・心不全・腎不全などの病気を引き起こす原因になり、症状がひどい場合は要介護状態になる



▲木村保健師の話に耳を傾ける参加者の皆さん

こともあります。普段の血圧について正確に知っておくことが大事です」と説明。血圧の正しい測定方法や家庭用血圧計の選び方などについて詳しく解説し、1日2回、朝と夜に血圧を測定することで、心臓や脳血管の異常の早期発見を呼び掛けました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■結婚や就職のとき、みんなが幸せになれるように

県では「熊本県部落差別事象の防止及び調査の規制に関する条例」を定めています。

県民の基本的な人権を守り、結婚や就職に際して部落差別事象をなくすため、この条例では次のことを定めています。

●結婚や就職に関する部落差別事象を防ぐため、県や県民、事業者の役割と責任を明らかにしています。

●同和地区に住んでいることや住んでいたことを県内事業者が調査しな

いようにするために必要な規制を定めています。

県は、国や市町村と協力して、部落差別事象を防止するために研修会などや啓発事業を計画的に行います。

県民や事業者1人ひとりがお互いの人権を大切にするため、同和問題への理解と認識を深めるとともに県が行う施策への協力をお願いします。

また、県民や事業者は、結婚や就職に際して、次のようなことをしてはいけません。

- ・同和地区の所在が明示された図書や地図などの資料を提供すること。
- ・同和地区であることを教えたり、

言い広めたりすること。

・特定の個人が同和地区に住んでいるかまたは住んでいたかについて調査を依頼すること。

・このほか部落差別事象の発生のおそれのある行為をすること。

知事は、このようなことを行った県民や事業者に対して必要な指導などを行うことにしています。

「コッコロ通信 vol.40」より

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)